

事業所名 NPOこげら会 児童発達センターぼこあぼこ・びいぼ 支援プログラム 作成日 2024年 9月 30日

法人（事業所）理念		<p>○理念：「その人らしく生き抜く」</p> <p>○支援目標：「障がい児・者支援目標：障がい児・者が、家族や周囲の人々、地域社会と交流しながら、生活を楽しみ、周囲に適応し、生き抜く力を身につけ、それぞれがかけがえのない個性を輝かせたいけるよう支援する」</p> <p>○こげら会放課後等デイの3つのスローガン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共に笑顔で、共に楽しむ」 ・「遊びの中で心身共に生き抜く力を身につける」 ・「遊びの中で社会性を身につける」 					
支援方針		・利用者（こげら会の放課後等デイではメンバーと呼んでいます）の関係形成と自己決定の力を育む。					
営業時間（平日）	14 時 15 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし				
営業時間（休日）	10 時 0 分から 17 時 0 分まで						
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまなプログラム活動により興味関心を広げ、感受性豊かな心の形成を支援する。 ・季節感を感じ、心と身体をリフレッシュする。 ・日常生活に必要な動作の習得を目指し、生きる力や生活の質を高める。 ・全身を動かし健康な身体の形成、体力維持、身体機能を向上を支援する。 ・食育活動を通しさまざまな食材に触れ、食の楽しさを体験する。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な感覚に触れる機会を作り、感覚過敏・鈍麻の改善を支援する。 ・姿勢を保持し活動に取り組みやすくなる。 ・粗大運動による身体機能の向上と全身の使い方を覚える。 ・微細運動による手指の巧緻性を向上を支援する。 ・多様な動きのある運動をすることで、基礎的な身体作りを支援する。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・五感を刺激し認知の発達を促す。 ・さまざまな情報を取得してから行動に繋げられるように支援する。 ・物や機能や属性、形、音が変化する様子を認知する。 ・創作過程を通し指先の機能向上、認知機能向上を支援する。 ・時間の概念を習得し、予定をしながら次の行動に移行できるように支援する。 ・ゲーム等さまざまなプログラム活動で、マッチング、色、数字の学習、比較、分類を理解できるように支援する。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーやスタッフとの関わりの中で、自らの発信や他者からの反応を経験し、伝えられた喜びによる成功体験を得る。 ・言葉を交わすことや文字の読み書きをすることで、言葉の獲得を支援する。 ・非言語的コミュニケーションのやり取りを経験し、理解力の向上と意思疎通を支援する。 ・予定や段取り、操作の理解、物の名前を覚えることでコミュニケーション能力の向上を支援する。 ・自己表現や感情のコントロールを支援する。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールやマナーを学び、社会性の促進を支援する。 ・集団活動により仲間意識を持ち、協力して何かを成し遂げた経験や、同じ体験をしたことでの一体感を得る。 ・協調性を学び譲り合いや思いやりの気持ちを持てるように支援する。 ・同じ学年やさまざまな年齢層との関わりを通じ、他者の存在を知る機会を作る。 ・社会の一員としての意識を持てるように、幅広い地域活動をする。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時を利用して活動の様子をお伝えする。 ・利用したい日を依頼表で提出してもらいシステム化する。 ・保護者の困りごとは、都度電話や来所で相談頂き、一緒に対応を考える。 ・固定利用日だけでなく利用の希望日を伺い空きがあれば利用してもらいレスパイト支援する。 ・年2回の面談（オンラインを含む）を行なう。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の進学や就職についての知識をつける。 ・地域の資源についての知識をつける。 ・進路や就職の選択について本人や家族への相談援助や移行に向けて様々な準備の支援を行う。 ・地域の子育て支援サークル、地域住民との交流等の情報提供をする。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関で役割分担を行い、情報共有し、支援に活かす。 ・外出先にて、挨拶、精算など第三者との関わりを持つ。 ・地域のイベント（学祭や障がい者展など）に参加する。 ・学校や相談支援事業所等と連携を図り支援について共有する。 ・支援会議参加要請ににできる限り応え、必要に応じて支援会議を開くように要請する。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、職員研修会を行なう。 ・毎月、スタッフ研修会を行なう。 ・振り返りやミーティングを行なう。 ・業務連絡で支援や事務連絡を共有する。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・秋・冬の遠足、卒業イベントを行なう。 ・季節の行事 ・外出（公園、買い物、散歩等） 						